



クラブインフォメーション

発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内
TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 平成28年4月 第80号

第2回鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会開催



平成28年3月12日(土)、倉吉体育文化会館に於いて、第2回鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を開催し、会長挨拶に続いて平成27年度事業報告並びに平成28年度事業計画について協議を行いました。

【報告事項】

- ◆平成27年度総合型地域スポーツクラブ育成状況について
- ◆平成27年度事業実施報告について
 - ①研修会 ②会議 ③交流会 ④その他
- ◆平成27年度総合型地域スポーツクラブ全国協議会総会について

【協議事項】

- ◆平成28年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事業計画(案)について
→原案の通り承認された。

【協議内容】

- ◆平成28年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会交流会について
→東部地区はすなばスポーツ、中部地区は(一社)山陰リンクの会が中心となり開催する。西部地区は6月の連絡協議会時に決定。

連絡協議会終了後、山本明良氏(知的所有権センター長)をお招きし、「商標登録について」の研修会を開催しました。

「商標とは」、「商標権の効力」、「他人の権利を侵害しないために」等教えていただき、クラブ運営での注意点を学ぶことができ有意義な研修会となりました。

【参加者】

青谷スポーツクラブ	長谷川 和郎
一般社団法人山陰リンクの会	杉谷 哲治
一般財団法人北栄スポーツクラブ	田村 弘典
岩美総合型地域スポーツクラブ	武田 明美
NPO法人ウルトラスポーツクラブ	栞藤 みゆき
NPO法人地域スポーツ推進協会	間屋口 貴仁
すなばスポーツ	岸本 雄司
スポnet なんぶ	板 真悟
スポーツしょい大山	杉原 俊雄
にちなんスポーツクラブ	高柴 博昭
ほうきスマイリースポーツクラブ	遠藤 亜矢子
若桜クラブ	岸本 匡史

平成28年度の鳥取県総合型地域スポーツクラブ研修会は、6月11日(土)・12日(日)の予定です。11日(土)研修会終了後、連絡協議会を開催します。日程調整の上、参加していただきますようお願いいたします。

平成27年度鳥取県体育協会表彰



平成28年2月27日(土)、白兔会館に於いて行われた鳥取県体育協会表彰で、「スポnet なんぶ」(理事長:中野久志)が「優良団体賞」に選ばれました。

町との連携・協力体制が構築されており、地域住民の健康維持・増進に努め、他団体との連携を図り、地域社会全体の活性化に寄与することを柱に事業展開するなど、地域に根差した活動をしている実績が評価されました。

これからも、生涯スポーツを継続できる環境づくりを目指して活動していただけたらと思います。受賞おめでとうございました!!



クラブ紹介コーナー

一般財団法人 北栄スポーツクラブ*三屋 裕子講演会



ロサンゼルスオリンピック銅メダル

平成28年3月6日(日)、北栄町大栄農村環境改善センターで「三屋裕子講演会」が開催されました。

町内外から298名が会場を訪れ、「夢をつかめ！」～バレーボールから学んだこと～というテーマで講演いただきました。

地域でスポーツをする環境を続けることが大切であること、人は素晴らしい可能性を持って生まれてきている、思いやり・感謝の気持ちを忘れないことなどお話しいただきました。

【指導者に対して】その子が持っている能力を見極めること・埋もれた能力を見つけてあげること。根拠のあるほめ方をする。その子の人生のピークがどこかわからないから、たくさんの種目のスポーツをさせてほしい。

【選手に対して】行きたくない、やりたくないという気持ちの自分とどれだけ戦えるか、スポーツは人に勝つ前に自分に勝つこと。自分に来たチャンスは最大限に活かす。上手くならなくていいから、上手くなりたい気持ちは忘れるな。夢は自分が努力して掴みに行く。あきらめないこと。

改めて地域スポーツの役割の大切さを実感した講演会でした。

連絡先
一般財団法人 北栄スポーツクラブ事務局
荒川 辰也
TEL : 0858-36-4331 FAX : 0858-36-4977

スポ net なんぶ*ロコトレ運動教室



平成28年3月7日、南部町総合福祉センターしあわせで、「ロコトレ運動教室」(第6期最終日)が開催されました。

この教室ではロコモ予防のため、約3か月間にわたり、運動と栄養(アミノL40)の両面から町民の健康状態・身体機能の改善に取り組んでいます。

松田万里さん(健康運動指導士)指導の下、下半身を中心とした筋トレやバランス運動、ストレッチ等のメニューをこなしました。(結構ハード)

教室実施前と実施後に、身長・体重・体組成や5m歩行・立ち上がりテストについて測定し、1人1人に結果用紙が手渡され改善した項目を確認しました。

最後に中野さん(当クラブ理事長)から修了証が渡されました。

※ロコモとは、加齢に伴い、筋肉や骨、関節などの運動機能が低下し、自立した生活が送れなくなる可能性が高くなるロコモティブシンドロームの略称

連絡先
スポ net なんぶ事務局
神田 真紀
TEL : 0859-66-5400 FAX : 0859-66-2901

NPO法人ウルトラスポーツクラブ



わがままカップU10サッカー大会

平成28年3月12日(土)・13日(日)、境港市民スポーツ広場と弓ヶ浜コミュニティー広場の2会場で、「わがままカップU10サッカー大会」が開催されました。

地元チームや全国で活躍する県外のチームなど30チームが参加し、5チーム毎のリーグ戦をした後、順位決定戦を行いました。

小学3・4年生とは思えないくらいの技術とスピード、ゲーム構成もしっかりしていて感動しました。

通常であれば対戦することも、同じ空間に居ることがない強豪チームとの対戦や、プレーの観戦ができ、指導者や選手は良い刺激を受けたのではと思います。

「グッドマナー賞」、「Most Impressive Team」などの賞を取ったチームも参加していて、スポーツマンとしてあるべき姿も学べたのでは!!

県外の強豪チームが鳥取に来てくれ、全国のレベルを知ることができる貴重な大会でした。

2日間に渡り、大会に参加されたチームの方、運営にあられたスタッフの方お疲れ様でした。

A-pfeile(アフィーレ)広島 AFC との交流会

平成28年3月20日(日)、中浜サントピア(境港市小篠津町)で「A-pfeile 広島 AFC」の選手と「アンティサッカー」の交流をしました。

この交流会は、平成27年11月に開催された「中国ブロッククラブネットワークアクション」での坂光徹彦氏(A-pfeile 広島代表)の講演がきっかけで、当クラブの求めにA-pfeile 広島が答える形で実現されました。

アンティサッカーは、四肢のいずれかを切断した方、あるいは先天的に発育不全などがある方がプレーヤーを務める障がい者サッカーで、フィールドプレーヤーは四肢切断者、ゴールキーパーは上肢切断者が努めます。

交流会は、杖を使ってボールを蹴るなどの基本動作を行った後、試合をしました。

アンティサッカーを体験した子どもたちは、「杖を使って走ったり、地面についている方の足で蹴ったりと普段とは違って戸惑った。腕に相当な負担がかかることがわかったし、貴重な体験ができて良かった。」と話した。

健常者と障がい者の垣根を越えた交流ができたこと、障害の理解が少しでもできたことは、子ども達の将来に大きく影響することでしょう。

連絡先

NPO法人ウルトラスポーツクラブ事務局

小原 あかね

TEL・FAX: 0859-57-5170

Do. スポーツ*千代川をゴムボートで川下り



平成28年3月21日(月)、用瀬町ジゲおこし実行委員会主催の「千代川をゴムボートで川下り」イベントが、Do. スポーツ・鳥取カヌークラブ・鳥取県自然体験塾協力の下開催されました。

この日は晴天に恵まれ、県内外から約70名が参加し、水しぶきを浴びながらラフトで川を下り、スリルを味わいました。

受付場所の鳥取市用瀬町保健福祉センターでウェットスーツにライフジャケット、ヘルメットを装着し、スタート地点でガイドの説明を受けた後、約1kmのコースに挑戦しました。

例年より水量が少なく岩場に乗り上げてしまう事もしばしばありましたが、流れが急な場所になると、ラフトは激しく上下し、バランスを取るのが大変でしたが川遊びを十分堪能しました。

毎年このイベントを楽しみに参加してくれる方もたくさん居て、今日1日で1人のガイドさんが7・8往復し、参加者を楽しませてくれました。

総合型クラブと他団体との連携により、鳥取県全体の活性化に繋がって行ったらとても嬉しいです。

地域資源を活かした事業が、各地域でもっともっと開催されるようになればと思います。

連絡先

Do. スポーツ事務局

高橋 伸也

TEL・FAX: 0859-72-2323

すなばスポーツ*前田喜史CUP



平成28年3月26日(土)、河原町総合体育館で山陰ビーチサッカーネットワーク主催の「前田喜史CUP」が、すなばスポーツ協力の下開催されました。

県東部の小学生のサッカーチーム7チームが参加し、予選リーグを行った後、決勝リーグ・敢闘賞リーグで順位を決定しました。

試合の合間に、前田喜史選手(大人)のチームと、全チームが順番に対戦し、日本トップクラスの選手の技術を身近に感じることができました。

1位~3位のチームには、賞状・トロフィー・ボールなどが贈られました。

【フットサルとサッカーの主な違い】

	フットサル	サッカー
ピッチサイズ	20m×40m	68m×105m
ゴールサイズ	2m×3m	2.44m×7.32m
人数	5人	11人
時間	20分ハーフ	45分ハーフ

※前田喜史:2000年からフットサル日本代表に選出され、2004年、2008年に開催されたFIFAフットサル選手権に2大会連続出場など、世界と戦う日本フットサルの先駆的な役割を担ってきた1人。

連絡先

すなばスポーツ事務局

岸本 雄司

TEL: 080-6304-1241

すなばスポーツ&岩美総合型地域スポーツクラブ*フットサル教室



平成28年3月27日(日)、本庄体育館(岩美町)ですなばスポーツと岩美総合型地域スポーツクラブ合同で、フットサル教室が開催されました。

岩美町内の小学3年生~6年生までの13名が参加し、前田喜史選手(元フットサル日本代表)・河原優選手(元Fリーガー)指導の下、パスやシュートの基本練習をした後、試合形式で動きの確認をしました。

前田喜史選手から、「上手くなるコツは、好きな気持ちが大切です。遠くの目標を持つのは大事だが、近くの目標を持つことの方が頑張れる。ボールを人よりたくさん触ること。人と同じことをしていても限界がある。努力なしでは才能は生まれない。」という心に残る言葉をいただきました。

今回、2クラブが連携しての教室開催という形になり、さらなる総合型クラブの認知度向上や、地域の活性化に大いに繋がっていくことと思います。

これからどんどんクラブ間で連携して事業開催し、大きな輪を広げていきましょう!

連絡先
すなばスポーツ事務局
岸本 雄司
TEL : 080-6304-1241

連絡先
岩美総合型地域スポーツクラブ事務局
武田 斉
TEL : 080-1914-0444